

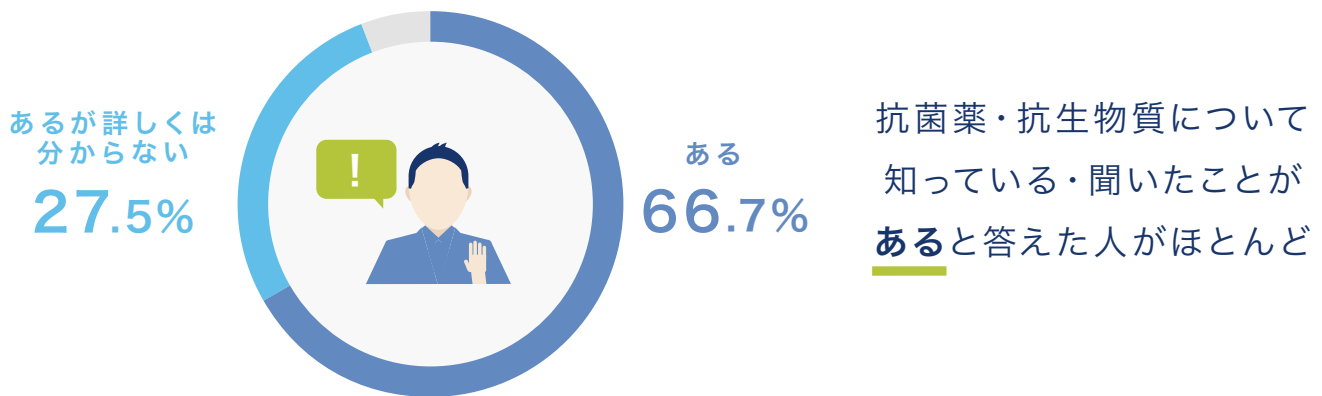
知ろう AMR、考えようあなたのクスリ 抗菌薬意識調査2018

Antimicrobial Resistance: AMR

調査概要

- ・集計期間：2018年8月30日～9月3日・調査方法：インターネット集計・調査対象：10代～60代の男女
- ・調査人数：全国721名（男性360名、女性361名）
- ・年齢：15～19歳 120名、20～29歳 120名、30～39歳 120名、40～49歳 121名、50～59歳 120名、60歳以上 120名

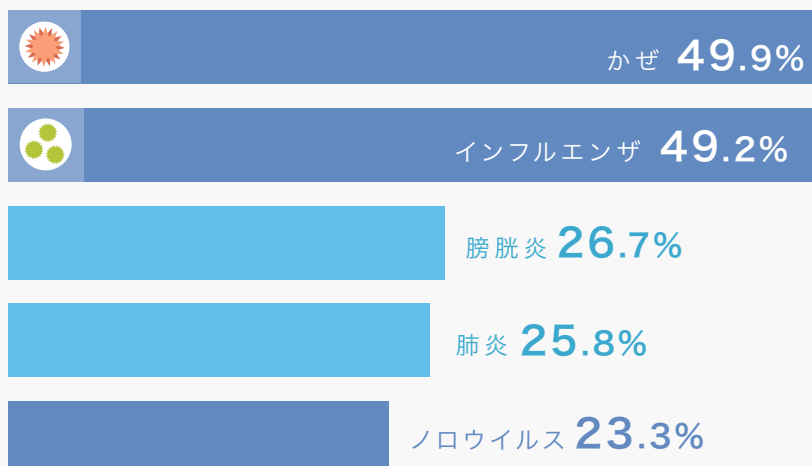
Q1 抗菌薬・抗生物質という言葉を知っていますか？



抗菌薬・抗生物質という言葉を知っている人を「聞いたことがある」「聞いたことはあるが詳しくはわからない」と回答した人にも質問しました。

Q2 抗菌薬・抗生物質がどのような病気に有効か知っていますか？

■ ウイルスが原因となる疾患 ■ 細菌感染、抗菌薬が必要な疾患



抗菌薬はかぜやインフルエンザ、ノロウイルスには効きません。

Q3 咳ぜで受診した時にどんな薬を処方してほしいですか？（回答率TOP5）



1 咳止め
61.9%



2 解熱剤
59.8%



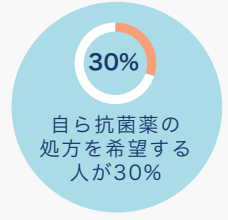
3 鼻水を抑える薬
53.0%



4 抗菌薬・抗生物質
30.1%



5 痰切り
29.1%



抗菌薬を飲んで治るまでの時間は変わりません。
副作用や薬剤耐性菌が増える恐れがあります。

薬剤耐性菌：抗菌薬に対し抵抗力を持ち、薬が効かなくなった細菌

Q4 あなたが思う抗菌薬・抗生物質とは、どれですか？（回答率TOP5）

（抗菌薬5種類、抗菌薬以外7種類の全12種類の薬から複数回答）

1位



抗ウイルス薬A

抗菌薬ではない

2位



抗菌薬B

3位



鎮痛解熱薬C

抗菌薬ではない

4位



抗菌薬D

5位



鎮痛解熱薬E

抗菌薬ではない



抗菌薬は細菌に対する薬です。

ウイルスに対する抗ウイルス薬や、症状を抑える鎮痛解熱薬とは異なります。

抗菌薬について知っておきたい4つの事実



抗菌薬・抗生物質は細菌による感染症を治療する薬です。



熱を下げるための薬ではありません。



咳ぜやインフルエンザには効きません。



副作用や薬剤耐性菌が増えるおそれがあります。

抗菌薬を正しく理解して、正しく飲むことが大切です。

